

## 団体概要

学校名：明治学院大、神奈川大、フェリス女学院大、青山学院大 等

メンバーの人数：11人

設立年：2008年9月

活動場所/対象地域：横浜市

活動で大切にしている事：若者とNPOをつないで、まちにたくさんのコミュニケーションとコラボレーションを生み出し、新しい価値を作り出す。

HP

URL : <http://actionport-yokohama.org/>



URL :



URL : <http://www.facebook.com/actionportyokohama>



URL :

## 活動スケジュール(実施済・今後の予定すべて含む)

◎月日	◎活動内容	◎活動の背景や思い
・6月～2月	・「NPOインターンシップ」	・お見合い会、事前研修会、成果報告会の実施。大学、学生、NPO、地域団体との連携を行う。学生がNPOの一員として地域に関わり、自己成長と地域貢献をすることで地域の担い手を増やしたい。参加者40名、受入団体：25団体
・11月～3月	・「横浜アクションアワード」	・若者と地域のNPOや団体がパートナーシップを組んで活動している事例を広げていく。若者を活動を応援する場、つながりを広げる場をつくっていく。
・9月～12月	・「横浜サンタプロジェクト」	・2009年より始まった訪問サンタ、広場サンタ、ドライブサンタ、清掃サンタ、MMサンタから成る「横浜に笑顔をプレゼント」するプロジェクト。今年はコロナの影響によりSNSを活用したプロジェクトを始動。

## 2021年度行った新たなチャレンジ

「横浜アクションアワード2021」では、対面とオンラインのハイブリットで実施した。

## 若者と地域コミュニティの役割分担や連携内容

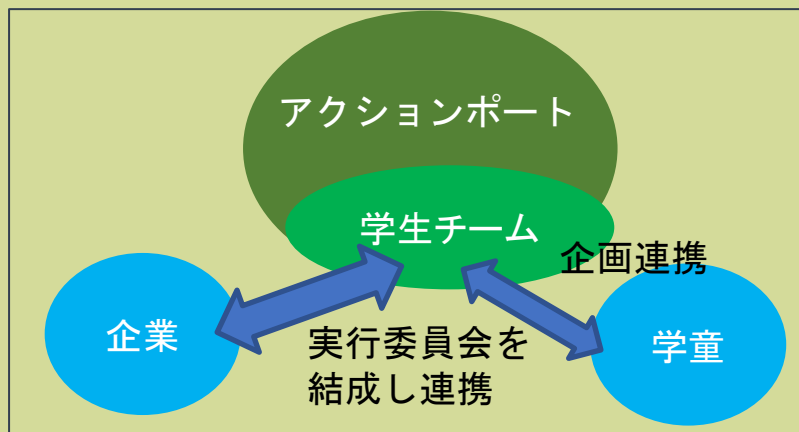
## 若者：大学生

- ・企画会議の運営
- ・SNS広報
- ・当日の運営

## 地域コミュニティ：企業

- ・企画会議の協力
- ・イベント会場の貸し出し
- ・協賛、後援金の協力

## 運営体制や組織図



## 活動の主な成果（期待する成果）

- ・誰でもサンタになることができ、多くの人にとって地域貢献活動の一步につながる。
- なかなか地域に関わるきっかけを掴むことができない人が多い中で、サンタになって楽しみながら関わることができ、きっかけになっている。この活動をきっかけに地域で活動を始めたり、施設とのつながりを作っていく人も多く、きっかけづくりの成果があると思っている。

## 団体として今後成長したいこと（展望）

- ・新規賛同企業・団体を増やし、開催規模を広げたい。
- ・広報が弱いので、ツールを広げ、発信力を身につけたい。

## 団体として困っていること・サポートしてほしいこと

- ・スケジュール管理が苦手
- ・一人ひとりの負担が大きい（人手が足りない）
- ・大人の方との会議が苦手

## パートナー団体からコメント（企業担当者より）

学生チームの皆さんは新しいことに挑戦しようという気持ちが見られ、常に感心しています。今後もより良いプロジェクトを一緒につくっていただけたらと思います。アワード頑張ってください！

## その他伝えたいこと・アワードに対する意気込み等

今年はコロナで開催方法を変更し大変な部分が多くありましたが、自分たちなりにオンラインを活用しながら準備を進めることができました。アワードでは今後の成長のために有識者の方々に運営体制についてアドバイスをいただけたらと思っています。よろしくお願いします。